

全日中事務局だより

四月は新入生、新職員を迎え活気みなぎる季節です。会員各位は、新年度への期待と決意を込めて全力投球で臨まれると思います。健康に留意され、御活躍されますことを祈念いたします。

▼次期学習指導要領告示 3月末に告示され学習指導要領は、中学校が2021年度から全面实施、移行期間は2018年度からとなる。研修の充実と人的・物的な条件整備をお願いしていく。

▼新会員の皆様へ
平成二十九年度、新たに中学校長として御栄転、御栄進された校長先生方に心から祝意を表します。

お迎えした新会員の皆様には、今回配布される「全日中教育ビジョン」学校からの教育改革」平成28年3月改訂版を活用いただき多くの課題を抱える中学校教育に新風を吹き込んでいただくとともに全国の会員と、中学校教育

の一層の充実・発展に御尽力いただくことを切に願っております。(ビジョンは全日中が今後3年をめどに取り組む具体的目標を第3章「10の提言」として明らかにし、教育目標や経営目標・教育計画に統一的に入れ込むもの、全国的に教育行政や家庭・地域社会に呼びかけるもの等を整理。前回の改訂から3年を経て昨年改訂。)

全日本中学校長会の活動については、

- ①機関誌「中学校」(毎月発行)
- ②会報(年報・毎年十月発行)

③記念誌「中学校教育五十年」誌、「中学校教育六十年」誌に組織の概要や活動が記載されています。

いずれも校長室にあると思いますので参考にしてください。

▼全日中基金の管理・運営

本会は、昭和五十二年「中学校教育三十年」の記念事業として、全日中の将来を展望し、中学校教育振興を期し、我が国の教育諸課題への対策活動を強

力に展開する財政基盤の確立のため、全会員の拠出による「全日中基金」を創設しました。以来、毎年新会員に拠出していただき、基金の積立を継続しています。

基金は、基金管理運営規程、同運営細則に基づき、基金管理運営委員会により管理、運営されています。基金管理運営委員会は、各地区選出副会長8名と全日中総務部長、会計部長の10名で構成されています。

基金の運用は、現在2つの銀行と2つの証券会社で定期預金と国債の形で行っています。堅実な管理運営を基本としています。基金管理運営状況は、理事会で基金管理運営委員長から報告され、総会でも報告されます。

○基金の支出と現況

平成十四年六月、それまで事務局を置いていた文部科学省の分館が取り壊され、平成十三年度末までに積み立てられた基金から、2億5千万円程を充

当し、現在の「全日本中学校長会館」(築後26年中古物件)を購入しました。平成二十三年度には、基金から東日本大震災で甚大な被害を受けた東北3県の中学校長会に各3千万円、計9千万円を義援金として拠出。平成二十八年度末の基金残高は、定期預金、国債を合わせて約4億3千万円余となっております。この他に不動産の形で全日本中学校会館の土地と建物が基金財産となります。平成7年以降、預金金利が低く基金益金収入が激減、益金で賄っていた費用を特別会計と一般会計で充当せざるを得ない状態が続いていました。平成十九年度より、全日中基金管理運営規程第五条に基づき、預金より利率がよく「確実な有価証券」としての国債を購入、配当収入で地区大会補助費1地区分を賄えるようになりました。その後国債を追加購入、新任校長バッジ贈呈代を賄うことができ、平成二十八年度は地区大会補助費2地区分も賄え、基金活用を図っ

ています。約10年後の会館建て替え、会員数減少による収入減、物価上昇・消費税増による支出増に備え基金拠出へのご理解ご協力をお願いいたします。

*全日中バッジ(純銀製)

昭和三十四年に会員としての意識高揚と連帯感を深める目的でバッジ制定、昭和六十三年度からは新任校長に就任祝として贈呈。今年度もお届けします。是非御着用ください。

○基金の継続と拠出依頼

基金の趣旨、基金管理運営規程、同細則、拠出依頼書等の関係文書は、都道府県中学校長会事務局を通して新会員の皆様のお手元に届けられます。趣旨をご理解いただき、基金継続にご協力をお願いいたします。

▼「全国中学研究校便覧 第二十九集」

六月に刊行、頒布価格一冊千円。各都道府県校長会事務局扱いで一括してご注文をいただいています。

▼「週案」全日中の「週案」は、学校経

営に資するもので、市販されているものより使い勝手がよく安価だと好評をいただき、年々使用校が増えています。頒布価格は一冊九百円です。

▼「調査研究報告書」第I部教育研究部、第II部生徒指導部担当で発行。自校の経営改善にご活用下さい。

▼平成二十九年年度 全日中総会日程
会計監査会五月二十二日9:30~12時
管理委員会 同日 13時~
常任理事会 同日 13:30~17:00

(於 全日本中学校長会館)

理事会 五月二十三日10時~17時

(於 オリピック青少年総合センター)

総会第一日目 五月二十四日10時開会

(オリピック青少年総合センター)

総会(午前)、講演会(午後予定)

総会第二日目五月二十五日九時半開会

文部科学省行政説明(オリピック青少年総合センター)

年総合センター)(午前)

御接見 東宮御所(午後予定申請中)

(事務局長 堀井 榮夫)